

経営発達支援計画

2023 年度(令和 5 年度)

# 地域内景況感調査報告書

第二回調査[費用(コスト)傾向編]

令和 5 年 11 月

笠置町商工会

# 目次

---

第1章 調査概要 .....	p2
1.1 アンケート調査の目的	
1.2 アンケート調査の概要	
1.3 アンケート調査の項目	
第2章 調査集計結果 .....	p3～p7
2.1 昨年と比べた「費用(コスト)全体」の傾向について	
2.2 昨年と比べた「売上原価(材料費等の仕入原価)」の傾向について	
2.3 昨年と比べた「人件費」の傾向について	
2.4 昨年と比べた「水道光熱費」の傾向について	
2.5 昨年と比べた「接待交際費」の傾向について	
2.6 昨年と比べた「販売促進費・広告宣伝費」の傾向について	
2.7 今、コスト削減のために、最も工夫されていることについて	
2.8 今後、コスト削減を図るために、最も優先すべきことについて	
2.9 今後、コスト(投資を含む)をかけてでも強化したいことについて	
2.10 その他、具体的な経営課題(お悩みごと)等について	
第3章 調査結果のまとめ .....	p8～p9
3.1 調査結果のまとめ	
第4章 資料 .....	p10～p11
4.1 アンケート調査票	

# 第1章 調査概要

---

## 1.1 アンケート調査の目的

このアンケート調査は、笠置町商工会が取り組む令和5年度の経営発達支援計画において、地域内の小規模事業者等の経営状況が、どのように変化したかの景況感の実態を把握するためのものであり、地域の経済動向を調査することを目的として実施するものである。なお、今年度内に4回に分けて実施する計画のうち、今回の第二回は「費用(コスト)の傾向」に焦点を絞り実施するものである。

## 1.2 アンケート調査の概要

- ・ 調査対象 笠置町商工会全会員 76 者
- ・ 調査方法 郵送・持参による調査依頼、Web 及び FAX・訪問等による調査回収
- ・ 回収標本数 14 件 (回収率 18.4%)

## 1.3 アンケート調査の項目

- ・ 昨年(令和4年)と比べて「費用(コスト)全体」はどのような傾向にあるか
- ・ 昨年(令和4年)と比べて「売上原価(材料費等の仕入原価)」はどのような傾向にあるか
- ・ 昨年(令和4年)と比べて「人件費」はどのような傾向にあるか
- ・ 昨年(令和4年)と比べて「水道光熱費」はどのような傾向にあるか
- ・ 昨年(令和4年)と比べて「接待交際費」はどのような傾向にあるか
- ・ 昨年(令和4年)と比べて「販売促進費・広告宣伝費」はどのような傾向にあるか
- ・ 今、コスト削減のために、最も工夫されていることはどのようなことか
- ・ 今後、コスト削減を図るために、最も優先すべきことは何の削減か
- ・ 今後、コスト(投資を含む)をかけてでも、強化したいことは何か
- ・ その他、具体的な経営課題(お悩みごと)等は何か

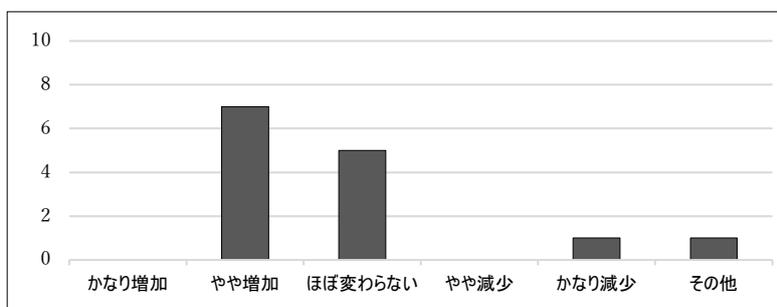
## 第2章 調査集計結果

### 2.1 昨年と比べた「費用(コスト)全体」の傾向について

質問:昨年(令和4年)と比べて「費用(コスト)全体」はどのような傾向にありますか?

回答:14者

	かなり増加	やや増加	ほぼ変わらない	やや減少	かなり減少	その他(無回答含む)
費用(コスト)の傾向	0	7	5	0	1	1



今回の地域経済動向(景況感)のアンケート調査では、昨年(令和4年)と比べた「費用(コスト)全体」について、どのような傾向にあるかを問うた。

その結果、今年(令和5年)の費用(コスト)全体は、昨年と比べて、「かなり増加」が0者、「やや増加」が7者、「ほぼ変わらない」が5者、「やや減少」が0者、「かなり減少」が1者となり、ほぼ変わらないが一定数あるものの、やや増加した事業者数が最も多かった。※その他(無回答等)1者あり。

物価高騰や原油価格高騰など、経営環境が厳しさを増している中、費用(コスト)全体がやや増加したという事業者が多く見られ、また、さまざまな工夫等によって昨年とほぼ変わらない水準まで抑えている事業者があるものと思われる。

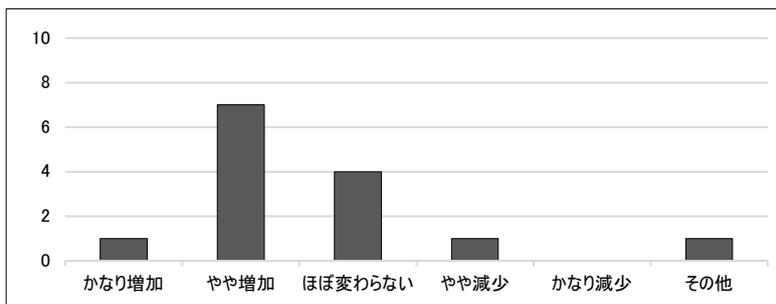
物価高騰や原油価格高騰など、経営環境が厳しさを増している中、費用(コスト)全体がやや増加したという事業者が多く見られ、また、さまざまな工夫等によって昨年とほぼ変わらない水準まで抑えている事業者があるものと思われる。

### 2.2 昨年と比べた「売上原価(材料費等の仕入原価)」の傾向について

質問:昨年(令和4年)と比べて「売上原価(材料費等の仕入原価)」はどのような傾向にありますか?

回答:14者

	かなり増加	やや増加	ほぼ変わらない	やや減少	かなり減少	その他(無回答含む)
売上原価の傾向	1	7	4	1	0	1



次に、昨年(令和4年)と比べた「売上原価(材料費等の仕入原価)」について、どのような傾向にあるかを問うた。

その結果、今年(令和5年)の売上原価は、昨年と比べて、「かなり増加」が1者、「やや増加」が7者、「ほぼ変わらない」が4者、「やや減少」が1者、「かなり減少」が0者となり、増加した事業者が目立っている。※その他(無回答等)1者あり。

売上原価は、事業者の儲けの源泉ともいえる粗利(売上総利益)に直結したものである。小売業なら商品の仕入代、飲食業なら食材、製造業なら原材料、建設業なら木材や部品等、また、事業者によ

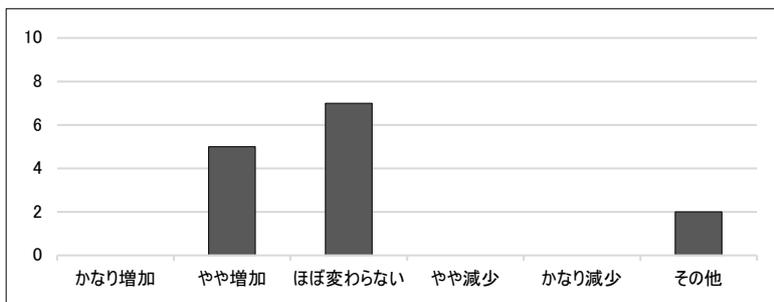
ては製造等に関わる人件費(労務費)も売上原価に含まれている。それらが増加していると回答した事業者が多くみられることから、原材料費等のコスト削減とともに、適切な販売価格の設定(値上げ等)による売上原価率の安定(粗利率の確保)が求められる。

### 2.3 昨年と比べた「人件費」の傾向について

質問:昨年(令和4年)と比べて「人件費」はどのような傾向にありますか?

回答:14者

	かなり増加	やや増加	ほぼ変わらない	やや減少	かなり減少	その他(無回答含む)
人件費の傾向	0	5	7	0	0	2



続いて、昨年(令和4年)と比べた「人件費」について、どのような傾向にあるかを問うた。

その結果、今年(令和5年)の人件費は、昨年と比べて、「かなり増加」が0者、「やや増加」が5者、「ほぼ変わらない」が7者、「やや減少」が0者、「かなり減少」が0者となり、ほぼ変わらないが最も多いが、やや増加した事業者も一定数あり、減少したと回答した事業者はなかった。※その他(無回答等)2者あり。

※その他(無回答等)2者あり。

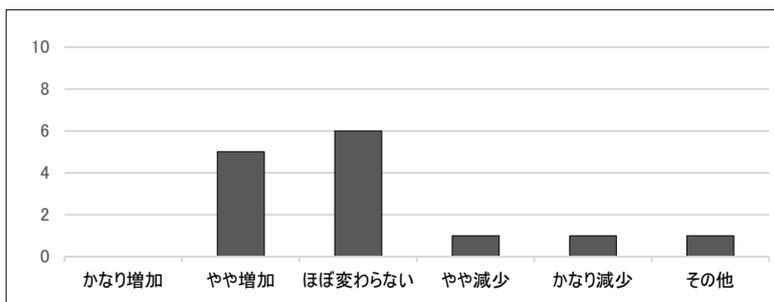
京都府の最低賃金の時間額が、今年10月6日より1,008円に引き上げられ、国や企業(労使とも)の方針としても賃上げ機運は高まっている。一方で、従業員(特にパートやアルバイト員の時給等)の賃金を上げることによる事業者負担も増加する。ただ、ヒトは最大の経営資源ともいえることから、適切な賃金設定による経営資源の確保が求められる。

### 2.4 昨年と比べた「水道光熱費」の傾向について

質問:昨年(令和4年)と比べて「水道光熱費」はどのような傾向にありますか?

回答:14者

	かなり増加	やや増加	ほぼ変わらない	やや減少	かなり減少	その他(無回答含む)
水道光熱費の傾向	0	5	6	1	1	1



続いて、昨年(令和4年)と比べた「水道光熱費」について、どのような傾向にあるかを問うた。

その結果、今年(令和5年)の水道光熱費は、昨年と比べて、「かなり増加」が0者、「やや増加」が5者、「ほぼ変わらない」が6者、「やや減少」が1者、「かなり減少」が1者となり、「ほぼ変わらない」が多かったものの、減少した事業者数より、増加した事業者数が上回った。※その他(無回答等)1者あり。

※その他(無回答等)1者あり。

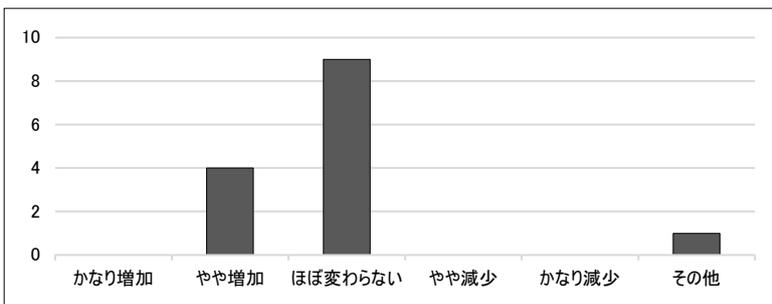
最も身近に感じられるコストともいえる電力代やガス代等は、原油価格の高騰等の影響によってどの事業者においても負担が増しているものと思われる。ほぼ変わらないや減少と回答した事業者も一定数見られるが、そもそも稼働が減少している事業者もあれば、事業者の節電等の努力によって、ほぼ変わらないや減少となった事業者もあるだろう。今後の国の施策や外部環境の変化等による不安要素は拭えないが、事業者自身の工夫や努力も求められる。

## 2.5 昨年と比べた「接待交際費」の傾向について

質問:昨年(令和4年)と比べて「接待交際費」はどのような傾向にありますか?

回答:14者

	かなり増加	やや増加	ほぼ変わらない	やや減少	かなり減少	その他(無回答含む)
接待交際費の傾向	0	4	9	0	0	1



続いて、昨年(令和4年)と比べた「接待交際費」について、どのような傾向にあるかを問うた。その結果、今年(令和5年)の接待交際費は、昨年と比べて、「かなり増加」が0者、「やや増加」が4者、「ほぼ変わらない」が9者、「やや減少」が0者、「かなり減少」が0者、「かなり減少」が0者となり、ほぼ変わらないが最も多いが、やや増加した事業者もあり、減少したと回答した事業者はなかった。※その他(無回答等)1者あり。

既存顧客とのつながりの維持や新規顧客獲得のために使うケースが多い接待交際費は、適切なシーンで有効に活用したいコストである。前年とほぼ変わらないと回答した事業者が最も多い結果となったのは、そういった顧客との関係性を維持・向上するために必要最小限のものであり、削減すべきコストではないと判断されているともいえるだろう。

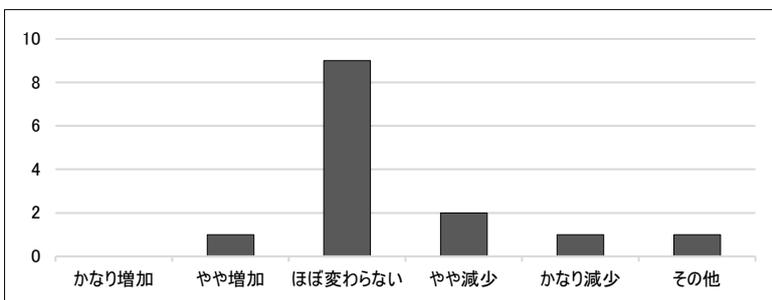
既存顧客とのつながりの維持や新規顧客獲得のために使うケースが多い接待交際費は、適切なシーンで有効に活用したいコストである。前年とほぼ変わらないと回答した事業者が最も多い結果となったのは、そういった顧客との関係性を維持・向上するために必要最小限のものであり、削減すべきコストではないと判断されているともいえるだろう。

## 2.6 昨年と比べた「販売促進費・広告宣伝費」の傾向について

質問:昨年(令和4年)と比べて「販売促進費・広告宣伝費」はどのような傾向にありますか?

回答:14者

	かなり増加	やや増加	ほぼ変わらない	やや減少	かなり減少	その他(無回答含む)
販促・広告費の傾向	0	1	9	2	1	1



続いて、昨年(令和4年)と比べた「販売促進費・広告宣伝費」について、どのような傾向にあるかを問うた。その結果、今年(令和5年)の販売促進費・広告宣伝費は、昨年と比べて、「かなり増加」が0者、「やや増加」が1者、「ほぼ変わらない」が9者、「やや減少」が2者、「かなり減少」が1者、「かなり減少」が1者となり、ほぼ変わらないが最も多いが、やや増加した事業者もあり、減少したと回答した事業者はなかった。※その他(無回答等)1者あり。

わらない」が9者、「やや減少」が2者、「かなり減少」が1者となり、ほぼ変わらないが最も多く、一方で少数ながら減少と回答した事業者が増加を上回った。※その他(無回答等)1者あり。

販売促進費・広告宣伝費は、積極的な集客や認知度向上等を図るためのコストといえるが、昨年とほぼ変わらないと回答した事業者が最も多くなり、若干の減少傾向が見えたのは、さまざまなコストが上昇する中で、昨年と同程度、もしくは、縮小した結果が表れているものと思われる。先行きが不透明な経営環境の中、費用対効果等も検証し、適切な実施判断が求められる。

## 2.7 今、コスト削減のために、最も工夫されていることについて

質問:今、コスト削減のために、最も工夫されていることはどのようなことでしょうか？

回答:6者

電源はできるだけ消すようにしているが、基本料がかかるため難しいところ
消耗品の削減
節約できるところは節約している
ガソリン代と作業時間の削減
節電
新規の設備投資を控えている

続いて、今、コスト削減に最も工夫されていることは何かを自由回答にて問うた。その結果、節電に関する回答が3者、その他、消耗品やガソリン代の削減、作業時間の短縮、設備投資の控えなどの回答が見られ、コスト削減に身近なところ(特に節電)から取り組んでいる様子や、より効率的に作業できる環境を作る工夫、本当はしたい設備投資の先送りなどが垣間見れる。なお、本質問の回答は、特定の事業者がわからないよう要約・修正しています。

## 2.8 今後、コスト削減を図るために、最も優先すべきことについて

質問:今後、コスト削減を図るために、最も優先すべきことは何の削減でしょうか？

回答:4者

水道光熱費の削減
無駄な時間を削減するため、業務や作業の予定計画を立てること
水道光熱費
光熱費

続いて、今後、コスト削減を図るために最も優先すべきことは何かを自由回答にて問うた。その結果、今(現在)、コスト削減に取り組んでいる節電を含めた光熱費の削減が、今後も優先されるとの回答が見られた。また、同様に、作業時間の削減のための予定や計画をしっかりと立てるなど、具体的な取り組みも見られた。なお、本質問の回答は、特定の事業者がわからないよう要約・修正しています。

## 2.9 今後、コスト(投資を含む)をかけてでも強化したいことについて

質問:今後、コスト(投資を含む)をかけてでも、強化したいことは何かお考えですか？

回答:4者

人員(スタッフ)の確保
快適に業務や作業ができるような環境の改善
現状では考えていない
原材料等の保管場所(倉庫等)の整備、原材料の在庫管理の強化

続いて、今後、コスト(投資を含む)をかけてでも、強化したいことは何かを自由回答にて問うた。その結果、職場や倉庫等の社内環境の整備や人員確保のための投資などの回答が見られた。各事業者とも、厳しい台所事情であることを想定すると、厳しく難しい経営判断にはなるかと思われるが、適切かつ有効な取り組みが求められる。なお、本質問の回答は、特定の事業者がわからないよう要約・修正しています。

## 2.10 その他、具体的な経営課題(お悩みごと)等について

質問:その他、具体的な経営課題(お悩みごと)等がございましたら、お聞かせください。

回答:3者

年齢的な面から、従業員への事業承継(事業継続)または事業撤退(廃業)の検討
トイレについて
駐車場の整備

最後に、具体的な経営課題(お悩みごと)等について自由回答にて問うた。その結果、トイレや駐車場といったハード面に課題がある事業者が見えた。一方、我が国の大きな社会課題となっている事業承継(事業継続)に直面している事業者が見られた。この社会課題は笠置町に限ったことではないが、人口減少や高齢化が進む地域には顕著に表れることであろう。なお、本質問の回答は、特定の事業者がわからないよう要約・修正しています。

## 第3章 調査結果のまとめ

---

### 3-1 調査結果のまとめ

今回(第二回)の地域経済動向(景況感)のアンケート調査は、笠置町商工会が取り組む令和5年度の経営発達支援計画において、地域内の小規模事業者等の経営状況が、どのように変化したかの景況感の実態、特に「費用(コスト)の傾向」に焦点を絞って調査し、その結果をもとに、商工会による個者支援に活かすことを目的としたものである。

結果、笠置町商工会会員76者に対し、14者からの回答を得られたが、回収率は18.4%と、過去最低の結果となった。各会員においては、多くの回答が得られるよう改めてご協力をお願いするとともに、より精度の高い情報を収集し個者支援に活かしていきたい。

#### アンケート調査結果のまとめ

##### ① 昨年と比べた「費用(コスト)全体」の傾向について

「ほぼ変わらない」が一定数あるものの、「やや増加」が最も多い結果となった。物価高騰や原油価格高騰などの外部環境の変化が、経営環境の厳しさに影響しているものと思われる。

##### ② 昨年と比べた「売上原価(材料費等の仕入原価)」の傾向について

費用(コスト)全体の傾向と同じ傾向が概ね見られ、「やや増加」が最も多い結果となった。外部環境の変化にどう対応するか、売上原価率の安定(粗利率の確保)を目指すべく、原材料費等の削減に加え、適切な販売価格の設定(値上げ等)が求められる。

##### ③ 昨年と比べた「人件費」の傾向について

「ほぼ変わらない」が最も多かったものの、「やや増加」と回答した事業者も一定数あり、減少したと回答した事業者はなかった。最低賃金の引き上げや賃上げ機運の高まりという外部環境の変化がある中、最大の経営資源といえるヒトへの投資という観点から、事業者の適切な対応が求められる。

##### ④ 昨年と比べた「水道光熱費」の傾向について

「ほぼ変わらない」が多かったものの、減少した事業者数より、増加した事業者数が上回った。最も身近に感じられる電力代やガス代の高騰は、どの事業者にも大きな影響を与えており、事業者ごとにさまざまな工夫が求められる。

##### ⑤ 昨年と比べた「接待交際費」の傾向について

「ほぼ変わらない」が最も多いが、「やや増加」が一定数あり、減少したという事業者はゼロであった。顧客とのつながりや新たな機会を得るために、必要最小限の支出を行っている傾向が伺える。

##### ⑥ 昨年と比べた「販売促進費・広告宣伝費」の傾向について

「ほぼ変わらない」が突出して多いが、少数ながら「やや増加」や「やや減少」、「かなり減少」もあった。さまざまなコストが上昇している中、費用対効果等も考慮し、適切な実施判断が求められる。

##### ⑦ 今、コスト削減のために、最も工夫されていることについて

節電に関わるものが最も多く、消耗品やガソリン代の削減、作業時間の短縮、設備投資の控えなども見られ、事業者ごとに優先されるコスト削減に取り組む姿勢が伺える。

##### ⑧ 今後、コスト削減を図るために、最も優先すべきことについて

上記⑦の「今」工夫されていることと同様に、節電を含めた光熱費の削減が見られた。また、作業時間の削減等を図るためにしっかりと予定を立てるといった具体的なものもあり、今後の優先課題を明確に掴んでいる様子も伺える。

- ⑨ 今後、コスト(投資を含む)をかけてでも強化したいことについて  
職場や倉庫などの社内環境の整備や人員確保のための投資などが見られ、厳しい経営環境の中でも、有効かつ適切な投資を含めた取り組みが求められる。
- ⑩ その他、具体的な経営課題(お悩みごと)等について  
トイレや駐車場といったハード面に課題があるという事業者があった。一方で、我が国の大きな社会課題でもある事業承継(事業継続)に直面している事業者があった。

## 第4章 資料

### 4-1 アンケート調査票 (サイズ:A4)

会員各位

令和5年10月吉日

笠置町商工会  
会長 松井 克夫  
(公印省略)

#### 令和5年度四半期ごとの景況感調査(第二回) アンケートのご協力をお願い

拝啓 秋晴の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当会では、経営発達支援計画の一環として、地域の景況感、特に長引く新型コロナウイルス感染症や今般の物価高騰等の外部環境の変化によって、笠置町内の事業者の経営にどういった影響を及ぼしているか等の実態を把握するため、独自の調査をさせていただきます。今後の経営支援に役立てたいと存じます。事業者の皆様におかれましては、様々な外部環境の変化によって、経営環境に影響を及ぼしているものと思われます。つきましては、同封のアンケート用紙にご記入いただき、ご回答をFAXまたはWeb等にてお願いしたいと存じます。簡単なアンケート内容にしておりますが、誠に勝手ながら11月5日までの期限を設定させていただきます。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

敬具

※Web でのご回答は、こちらの QR コードから可能です。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe8u0Gk3NrS7wMQ9lzBZtCjXpRwCGgvKheduUDA5qqy5yqMKA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>



[ご質問やお問合せ窓口]

笠置町商工会

石徳、東

TEL:0743-95-2159

FAX:0743-95-2960

E-mail:[kasagi-sci@kyoto-fsci.or.jp](mailto:kasagi-sci@kyoto-fsci.or.jp)

笠置町商工会 令和5年度四半期ごとの景況感調査(第二回)アンケート用紙  
(締切: 11月5日まで / 送信先 FAX: 0743-95-2960)

次の質問について、それぞれ○印でご回答ください。

1. 昨年(令和4年)と比べて「費用(コスト)全体」はどのような傾向にありますか？

かなり増加している	やや増加している	ほぼ変わらない	やや減少している	かなり減少している
-----------	----------	---------	----------	-----------

2. 昨年(令和4年)と比べて「売上原価(材料費等の仕入原価)」はどのような傾向にありますか？

かなり増加している	やや増加している	ほぼ変わらない	やや減少している	かなり減少している
-----------	----------	---------	----------	-----------

3. 昨年(令和4年)と比べて「人件費」はどのような傾向にありますか？

かなり増加している	やや増加している	ほぼ変わらない	やや減少している	かなり減少している
-----------	----------	---------	----------	-----------

4. 昨年(令和4年)と比べて「水道光熱費」はどのような傾向にありますか？

かなり増加している	やや増加している	ほぼ変わらない	やや減少している	かなり減少している
-----------	----------	---------	----------	-----------

5. 昨年(令和4年)と比べて「接待交際費」はどのような傾向にありますか？

かなり増加している	やや増加している	ほぼ変わらない	やや減少している	かなり減少している
-----------	----------	---------	----------	-----------

6. 昨年(令和4年)と比べて「販売促進費・広告宣伝費」はどのような傾向にありますか？

かなり増加している	やや増加している	ほぼ変わらない	やや減少している	かなり減少している
-----------	----------	---------	----------	-----------

7. 今、コスト削減のために、最も工夫されていることはどのようなことでしょうか？

8. 今後、コスト削減を図るために、最も優先すべきことは何の削減でしょうか？

9. 今後、コスト(投資を含む)をかけてでも、強化したいことは何かお考えですか？

10. その他、具体的な経営課題(お悩みごと)等がございましたら、お聞かせください。

事業者名	
------	--